令和２年度学校図書館利用計画　　校番（２）呉市立広南小学校

１　ねらい

・本が好きで，学校図書館を進んで利用する態度を育てる。（挑戦・探究，情報収集・判断）

・学校図書館を利用するために必要とされる基礎的な知識・技能・態度を育成することによって，望ましい学習態度と読書習慣を身に付ける。（知識・技能）

２　各学年の読書・図書館利用の目標

| 学年 | 読書の目標 | 目標冊数<br>(ページ数) | 図書館利用の目標 |
|---|---|---|---|
| 1 | やさしい読み物を楽しんで読む。 | 150冊 | 学校図書館に親しみ，正しい利用のしかたを知る。 |
| 2 | やさしい読み物を進んで読む。 | 150冊 | |
| 3 | いろいろな読み物を読む。 | 4000ページ | 学校図書館の利用に慣れ，資料を利用できる。 |
| 4 | 感動を伝えながら，楽しんで読む。 | 4000ページ | |
| 5 | 考えを深めながら読む。 | 5000ページ | 学校図書館を積極的に活用し目的に応じて資料を処理できる。 |
| 6 | 考えを広げたり，深めたりしながら読む。 | 5000ページ | |

３　具体的指導内容

（１）図書館のしくみときまりを理解するとともに，活用できるようにする。

（２）読書の楽しさを体験できるような活動を仕組み，図書室経営を行う。

（３）本や資料の使い方を理解し，活用できるようにする。

（４）本の分類について理解するとともに，活用できるようにする。

（５）読書の計画（選択のしかたも含めて）と記録ができるようにする。

（６）月・木・金曜日の読書タイムの時間の確保や，昼休憩時の学校図書館開放に伴う図書の貸し出しにより，読書の習慣化を図る。

（７）読書量を増やすため，読書がんばりカードに記入をする。目標を達成した児童には，学期ごとに賞状を渡し表彰する。

（８）読書タイムの時間等を利用して，担任による読み聞かせや，ペア読書を行い，読書に関心をもたせ，意欲につなげるよう取組を行う。

（９）子ども読書の日及び古典の日にあわせて，本の紹介や音読などに取り組み，読書について興味をもたせる。

４　運営方法

（１）図書室

| | 担当 | 貸し出し冊数 | 貸し出し期間 |
|---|---|---|---|
| 月・火・木・金曜日の<br>昼休憩(13:00~13:15) | 図書委員会 | １冊 | １週間 |
| 夏季，冬季休業前および登校日 | 学級担任 | ３冊 | |

※　貸し出し・返却の際，担任・図書委員が図書カードで確認する。

（２）学級文庫・・・読書タイムや学習内容に合わせて利用する。管理は学級担任が行う。

（係活動を位置づけるのが望ましい。）

（３）図書ボランティア・・・保護者の読み聞かせボランティアの方に読み聞かせをしてもらう。

（４）環境整備・・・本の表示・掲示物・飾りなどを作り，図書室の環境整備をする。